

様式第3号(第4条関係)

会 議 録

1 附属機関等の会議の名称

令和5年度丹波篠山市地域公共交通会議(第5回)

2 開催日時

令和6年3月4日(月)14時00分から15時20分

\*受付時間(13時30分から13時50分まで)

3 開催場所

丹波篠山フィールドステーション 2階

4 会議に出席した者の氏名(敬称略)

(1) 委員(19名)

大谷大学 野村 実

丹波篠山市 堀井 宏之

株式会社ウイング神姫 佐野 卓也

京阪京都交通株式会社 町田 和也

日本交通株式会社 田中 浩

西日本旅客鉄道株式会社 岡田 勝

公益社団法人兵庫県バス協会 新屋敷 昭一

丹波篠山市社会福祉協議会 酒井 裕美

丹波篠山市自治会長会 山田 俊朗

丹波篠山市民生児童委員協議会 泉 より子

国際ソロプチミストささやま 上田 照代

大苧地区有償運送事業運営協議会 藤田 邦子

神戸運輸監理部兵庫陸運部 樫岡 弘

株式会社ウイング神姫労働組合 石田 光

日本交通三丹地区労働組合 阪下 善博

兵庫県丹波県民局丹波土木事務所 畑 敏幸

篠山警察署 篠田 敦志

一般社団法人丹波篠山市観光協会 北川 敦雄

丹波篠山市教育委員会 西羅 忠和

(2) 市関係部署（4名）

丹波篠山市企画総務部 竹見 聖司  
丹波篠山市保健福祉部 福西 寿美子  
丹波篠山市まちづくり部 近成 和彦  
丹波篠山市観光交流部 波部 正司

(3) 執行機関（6名）

創造都市課 藤田 尚位、細見 英志、猪口 亘、福佐 光里  
社会福祉課 中野 悟、森鼻 清美

(4) その他

神姫バス株式会社 竹内 宏  
株式会社ウイング神姫篠山営業所 岡田 清  
株式会社ウイング神姫 豊住 健太  
西日本旅客鉄道株式会社 岩佐 真寿美  
福祉サービス事業所とんとん 栃下 としえ  
福祉サービス事業所とんとん 森 佳奈子  
中央復建コンサルタンツ株式会社 山室 良徳  
中央復建コンサルタンツ株式会社 北野 幹

5 傍聴人の数

2人

6 議題及び会議の公開・非公開の別

公開

7 会議資料の名称

(1) 次第

(2) 【協議事項1】地域公共交通計画とは？

(3) 【協議事項1】丹波篠山市地域公共交通計画（案）修正箇所一覧

(4) 【協議事項1】丹波篠山市地域公共交通計画（案）に関するパブリックコメント  
と回答

(5) 【協議事項1】丹波篠山市地域公共交通計画（案）

(6) 【協議事項2】協議運賃の協議に関する見直しについての概要

(7) 【協議事項2】丹波篠山市地域公共交通会議設置要綱

(8) 【協議事項2】新旧対照表（丹波篠山市地域公共交通会議設置要綱改正）

(9) 【協議事項2】丹波篠山市地域公共交通会議運賃部会関係者名簿（案）

(10) 【協議事項3】自家用有償運送事業の登録申請について

8 審議の概要  
別紙のとおり

別紙

発言者	審議内容及び発言内容
野村会長	<p>■開会</p> <p>1. 開会あいさつ</p> <p>交通計画の策定もあるため、本年度は多く会議を開催した。            今回の会議は、計画策定に向けた重要な回になる。計画はスタートであり、市民の移動が良くなるよう、協議いただきたい。            交通は与えられるものではない。自分達の手で地域公共交通をより良くするために意見をいただければと思う。</p>
事務局	<p>ここからは、会議の進行を野村会長にお願いする。</p>
野村会長	<p>2. 協議事項</p> <p>では協議事項に移る。            「【協議事項1】丹波篠山市地域公共交通計画」について事務局より説明願う。</p>
事務局	<p>「【協議事項1】丹波篠山市地域公共交通計画」について説明</p>
野村会長	<p>パブリックコメントという形で貴重な意見をいただきました。79ページにあるように、乗車体験会として地域での取り組みを本年度から実施してきたところではあるが、行政からの呼びかけだけではなく、地域から使っていただけるような仕掛けづくりが重要である。            福祉施設への送迎の活用についての意見は、規則的な制約があることは事務局から説明があったところではあるが、全国的に見れば福祉MaaSとして様々な活用がなされようとしているところである。本来業務との兼ね合いはあるが、検討の余地があると考えます。</p>
野村会長	<p>ただ今事務局より説明したことについて、何かご意見・ご質問等はあるか。地域公共交通計画の中でわかりにくかった部分についての質問でも構わない。</p>
岡田委員代理	<p>地域公共交通計画18・67ページで、「JR宝塚線」という表記があるが、「JR宝塚線」とは愛称である。これは、あえて愛称を掲載しているのか。</p>
事務局	<p>「JR宝塚線」という表記は削除し、「JR福知山線」で統一する。</p>
岡田委員代理	<p>地域公共交通計画74ページで、「(5) 鉄道の利便性向上のための取り組み」として、要望を行うとある。要望の相手方はどこを指すのか。            また、75ページの実施主体の鉄道事業者欄に「実施」とあるが、要望を受けた鉄道会社が実施しなければならないことにならないか。増便等の要望については、これまでも要望の場で回答をしてきたとおり、結論としては「できない」と言わざるを得ない。            計画の期間は5年であるので、5年間、「要望した」「できません」「要望した」「できません」を繰り返すのか。</p>

事務局	<p>計画には市、公共交通会議として、地域の方々の利便性を向上するために実施する取組みが書かれている。要望に対して一定の回答をしたと仰っていただいているが、沿線自治体としてこれまでから毎年お願いしていることでもあり、繰り返すことが無意味である、という捉え方は少し違うと考える。行政としては、地域の方々の利便性を向上する声が高まるようであれば、継続してお願いに伺わなければならないと考えている。</p> <p>また、75ページの実施主体については、「実施」から「検討・実施」に変更する。</p> <p>要望の相手方は、JR西日本のほかに、国土交通大臣等の国の機関への要望を行ってきたところである。</p>
岡田委員代理	<p>81ページの実施主体の鉄道事業者欄が、「検討・実施」とあるが、鉄道に関わる具体的な取り組み内容が記載されていない。何を「検討・実施」するのか。</p>
事務局	<p>81ページの「(3)大規模イベントにおける移動手段の確保」に記載のとおり、令和7年の大阪・関西万博に合わせた「丹波篠山国際博」の開催にあたり、阪神圏からの輸送を担っていただくことになる。その役割についての検討・実施をお願いしたい。</p>
野村会長	<p>他に何かご意見・ご質問等はあるか。</p>
野村会長	<p>無いようなので、「【協議事項1】丹波篠山市地域公共交通計画について」に賛同する方は挙手願う。</p> <p style="text-align: center;">～全員挙手～</p>
野村会長	<p>挙手多数と認めるので、「【協議事項1】丹波篠山市地域公共交通計画について」を承認する。</p>
野村会長	<p>続いて、「【協議事項2】丹波篠山市公共交通会議運賃部会の設置」について、事務局より説明願う。</p>
事務局	<p>「【協議事項2】丹波篠山市公共交通会議運賃部会の設置」について説明</p> <p>なお、本会議後にコミュニティバスの運賃について協議すべく、運賃部会を開催予定である。</p>
野村会長	<p>神戸運輸管理部兵庫陸運部の榎岡委員代理より、補足説明等あればお願いする。</p>
榎岡委員代理	<p>事務局から説明のあった路線定期型の協議運賃について、乗合タクシーやデマンド型交通も含まれると案内があったが、デマンド型乗合交通の運賃形態については、協議運賃ではなく軽微運賃に当てはまるものである。よって、運賃協議会での協議は不要である。ただし、カルテルと疑われてはいけけないので、丹波篠山市と各事業者が個別に調整する形をとっていただきたい。</p> <p>また、公聴会の方法について案内があったが、市ホームページへの掲示という形で構わない。</p>

事務局	補足ではあるが、当市においても市ホームページでの意見公募を実施済みである。
野村会長	ただ今説明のあったことについて、何かご意見・ご質問等はあるか。
野村会長	無いようなので、「【協議事項2】丹波篠山市公共交通会議運賃部会の設置について」に賛同する方は挙手願う。  ～全員挙手～
野村会長	挙手多数と認めるので、「協議事項2】丹波篠山市公共交通会議運賃部会の設置について」を承認する。
野村会長	続いて、「【協議事項3】自家用有償運送事業の登録申請」について、福祉サービス事業者とんとんよりお越しの担当者より説明願う。
福祉サービス事業者とんとん	「【協議事項3】自家用有償運送事業の登録申請」について説明
檜岡委員代理	福祉有償運送の場合、自家用有償運送の登録が必要であるが、その辺りはどうなっているのか。 また、運行に対する体制やどういった車を使うのか等の協議が整っていないと申請ができないと思う。それらが準備できてから書類を提出して、処理等で一ヶ月がかかると思うがどうされる予定か。
福祉サービス事業者とんとん	書類等は運輸局に申請している。本日会議があるということを説明して、出来ている部分だけでも先に確認していただけると聞いた。書類の8割は提出済みである。
野村会長	手続上書類がまとまっていないようである。この会議で承認はできないので、次回以降の協議とさせていただきたい。
野村会長	<b>3. その他</b> 続いて、その他の伝達事項について、事務局より説明願う。
事務局	運賃部会の開催について案内
堀井副会長	<b>4. 閉会のあいさつ</b> 事務局の方で一部資料の確認ができておらず申し訳ない。 交通計画の策定ということで協議いただき感謝する。これで計画が策定できたが、次年度以降、計画に沿った取り組みを進めていきたいと思うので、引き続き宜しく願います。